

# 令和2年1月 相模野小学校避難所開設運営訓練の報告

1月25日（土）、相模野小学校で11回目の避難所開設運営の訓練が「避難所運営委員会」を中心として、「広野台第一」「広野台第二」「広野台第三」「広野台第四」「リビオシティ」「北相武台」各自治会の皆さん約60名と相模野小校長・教頭の参加で実施しました。



坂本委員長の挨拶



山手校長の挨拶



説明を聞く参加者の方

今回は防災倉庫点検、本部設営、非常食の炊き出し、そして体育館を避難所として開設しました



防災倉庫の点検



炊き出しの指導をする運営委員と参加者



炊き出し用のお湯を沸かす



非常食を分配する



DVDの用意をする防災士



DVDを熱心に見る参加者



LEDセンサーライト  
停電時自動点灯

避難所では、首都直下型地震を想定した内閣府のDVDを観て、防災士より減災の対策について説明があった。

震災時の時に停電時自動点灯LEDの必要性や、在宅避難生活において、インフラが遮断したときの熱源としてカセットガスコンロとボンベ、調理用ポリ袋や、排泄物を処理するための防臭用ポリ袋の紹介があり、申込者には後日有償配布する事とした。



料理パック  
材質 高密度ポリエチレン

防臭袋



広野台地区自主防災会連絡協議会と相模野小避難所開設運営委員会は、これからも継続的に訓練を実施し、地域住民の皆さんと共に、災害時の対応に努力します。

**地域の皆様の積極的な参加で、  
広野台地区の防災対策を充実させましょう。**